



人間の安全保障と国際協力

—地雷撤去と地雷回避教育の現場から—

地雷や不発弾といった戦争残存物は、現在も世界各地で市民、とりわけ子どもたちに深刻な被害をもたらしています。2025年、日本はTICAD9でのアフリカ支援、東京でのウクライナ地雷国際会議の開催、そして対人地雷禁止条約締約国会議の議長国として、国際的な地雷対策における重要な役割を担います。本セミナーでは、地雷撤去の現場や地雷回避教育の実践を知り、その課題や可能性について考えます。人間の安全保障のために日本が果たすべき役割について考える機会としたいと思います。



冒頭挨拶
近藤 哲生 教授

上智大学 国際協力人材育成センター 所長
前国連開発計画（UNDP）駐日代表



田島 健二 氏

株式会社 コーエイリサーチ＆コンサルティング
社会開発・平和構築部 主任コンサルタント
JICAウクライナ国人道的 地雷・不発弾対策能力向上プロジェクト 副総括



柿澤 福郎 氏

特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR Japan）
プログラム・コーディネーター



司会進行
小松 太郎 教授

上智大学総合人間科学部

【お申込】

【当日プログラム】※プログラムは変更になる可能性がございます。

- 17:30-17:35: 開会ご挨拶（近藤哲生所長）
- 17:35-18:05: 地雷撤去のための国際協力（講師：田島健二氏）
- 18:05-18:20: Q&A
- 18:20-18:50: 地雷回避教育の実践（講師：柿澤福郎氏）
- 18:50-19:05: Q&A
- 19:10: 閉会



<https://eipro.jp/sophia/events/view/SH20250704>